

生物多様性条約第 10 回締約国会議(COP10)プレ・コンファレンス
「新しい生物多様性目標を考える～生物多様性と生態系サービスの保全にむけて」

1. 概要

COP10 プレ・コンファレンスは、生物多様性条約第 10 回締約国会議におけるポスト 2010 年目標の議論に科学的裏づけを与えることを意図し、世界的な科学者による発表、討論を通じて、提案をまとめる。

また、「科学と政策の対話」（パネルディスカッション）を開催し、科学者と政策立案者が自然共生社会の構築に向けた協力について意見交換を行う。

2. 日程及び場所

日 程： 平成 22 年 3 月 21 日（日）～ 22 日（月）

場 所： 名古屋大学東山キャンパス豊田講堂

3. 主催

環境省、DIVERSITAS(生物多様性科学国際共同計画)、名古屋大学

4. プログラム（現時点案※今後変更の可能性あり）

【プログラム】

2010 年 3 月 21 日（日）

- 9:30 参加者受付開始
- 10:00 開会挨拶
環境省
名古屋大学
DIVERSITAS
- 10:30 基調講演
「生物多様性条約新戦略計画の策定」 デイビッド・クーパー（生物多様性条約事務局）
- 11:00 科学と政策の対話
進行：足立直樹（株式会社レスポンスアビリティ取締役）
- 12:00 （昼 食）
- 13:30 セッション 1：生物多様性の喪失を引き起こす間接要因
- 15:30 （休憩）
- 16:00 ディスカッション
- 17:00 終了

2010 年 3 月 22 日（月）

- 9:00 基調講演
- 9:30 セッション 2：生物多様性の喪失を引き起こす直接要因
- 12:00 （昼 食）
- 13:30 セッション 3：生物多様性とそれに関連する生態系サービスの保全と回復
- 15:30 （休憩）
- 16:00 セッション 3 続き
- 17:30 終了

【参考】2010 年 3 月 23 日（火）

アジア太平洋生物多様性観測ネットワーク（AP-BON）推進のための国際会議（非公開）